



川西市議会議員

ふくにし 勝

活動報告 第57号

2025 年 冬号 発行責任者：ふくにし勝後援会 会長 原 龍生

令和6年第5回川西市議会(12月定例会)が11月27日(水)～12月20日(金)まで開催されました。

今回は「選挙の現状」と9月定例会に引き続き「中学校部活動」についての一般質問を行いました。

中学校部活動の社会移行は先進的な取り組み

中学校部活動に関しましては平成30年度以降毎年のように一般質問をしています。

12月定例会では登録団体の選定基準や今後の登録団体との関わりについて質問しました。

私は教育・子育て・スポーツの充実を中心に議員活動をしています。

清和台中学校陸上競技部の外部コーチの経験があり、部活動の社会移行は学校や子ども、そして親にとってはとても大きな転換点でありますし、社会移行は日本全国の自治体で同時に進められていますので、近隣自治体を参考にすることは川西市が遅れていることになります。

川西生まれ!川西育ち!!

川西市では令和8年4月より予定通り社会移行されます。

既に地域クラブによって活動されている部活動もあります。

現行の部活動数は全7中学校で90です。

教育委員会はこれまでに様々な団体と面談を行ってきて、団体の掲げる方針や目的などを確認してきた結果、69クラブの登録団体があります。

現在も教職員や団体からの相談があり、登録団体は増加することが期待されます。

川西市内に多くの団体が登録されたことは、地域力(市民力)が大きいことを実感しました。

しかし保護者からは「部活がなくなる!」など、多くの不安の声を聞きました。

答弁では「現行の部活動の部員が地域クラブの活動に円滑に移行できるよう、部活動顧問と地域クラブ指導者の交流を促し、生徒や保護者には引き続き丁寧な説明を行っていく」とありました。

粘り強く説明し、保護者の理解を得て、生徒の不安を無くし、前に進んでいくことを期待します。

川西市の取り組みは先進的で行政機関などからの視察が増えることが想定されます。

令和8年度からの社会移行に向けて教育委員会にエールを込めて質問しました。



登録団体地域クラブ

選挙の公営掲示板箇所数を減らす提案

先ずは投票率を低下させるために質問をしているわけではないことを申し上げます。

昨年の10月15日～27日に衆議院選挙、10月31日～11月17日に兵庫県知事が行われました。約1か月間選挙が行われていました。

今回の2つの選挙では335箇所の公営掲示板が設置されました。

それまでの各選挙においても330箇所以上の公営掲示板が設置されています。

公営掲示板の設置・撤去が大変な場所の削減や公園・学校のフェンスに複数箇所設置している場所は減らす提案をしました。

既に西宮市は公営掲示板箇所数を減らしましたが、投票率は下がっていませんし、いろんな自治体が減らしている傾向です。

公営掲示板の設置や撤去は税金であり、市議会や市長選挙では公営掲示板箇所数分のポスター代が税金であります。

物価高騰や人件費の高騰が影響し1回の選挙にかかる費用は増加しています。

そこで歳出削減の観点も踏まえて公営掲示板箇所数を見直し、減らす提案をしました。



子どもの笑顔があふれる街、川西!

期日前投票及び当日投票時間の短縮を提案

期日前投票は川西市役所で8時30分～20時、東谷行政センターで9時～17時となっています。

また当日投票日は48投票所全てが7時30分～20時となっています。

例えば期日前投票の時間を19時までとすることや、当日投票時間を7時30分～19時までとすれば、開票時間を1時間早く開始でき、経費の削減にもつながります。

若しくは開票所から一定の距離がある投票所の投票時間を19時半までとすれば開票時間を前倒しできると考えます。

また当日投票日の7時30分～9時の投票率が低いことから、投票開始時間を8時～とすれば始業時間を遅らせることで、投票所に携わる方の負担軽減となります。

職員は投開票日に当日は6時前～日付が変わるまで、18時間以上勤務しています。

48投票所数の削減もふまえて、選挙制度の見直しを検討するよう要望しました。

ご意見・ご感想等ご連絡をお待ちしています。

【連絡先】 ふくにし勝後援会 〒666-0014 川西市小戸 1-6-12-303



072-744-2803



090-4766-2203

プロフィール 昭和54(1979)年7月20日生まれ(45歳)、鶴之荘幼稚園卒園、川西小学校、緑台中学校、大商学園高等学校卒業。

高校卒業後はスノーボードインストラクター、清和台中学校陸上競技部の外部コーチ等、市村浩一郎衆議院議員公設秘書を経て、平成22年川西市議会議員選挙初当選。現在4期目議会運営委員会、建設常任委員会、飛行場対策周辺整備調査特別委員会に所属。